

ヒント!



機能整備のエリア設定等に際して検討すべき要素 例

⇒ P.105 静岡県の場合参照

<要素の例示>

- ・人口規模（規模感）
- ・行政の圏域（保健福祉等の連携経験が蓄積されている広域行政エリア）
- ・家庭裁判所のエリア（家裁との円滑な連携）
- ・後見ニーズ（高齢者、障害者等の人数、推計値）と供給体制のバランス
- ・機関の機能（何を行う機関か、必要な機能）
- ・担い手組織の存在（社協、NPO、自治体、新規立ち上げ等、各組織の特性）
- ・必要経費（後見センターの運営に必要な費用：事務所と人件費
どのような人材が何人必要で、そのための人権費はいくら程度、等）

